



自転車国内販売動向調査月報

平成 19 年 10 月分

この月報は、当協会が実施している全国 100 標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が 3 人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計： 全国を 9 地域に分け、合計で 100 店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北： 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
 南関東： 埼玉、千葉、東京、神奈川
 北関東： 茨城、栃木、群馬
 中部： 山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
 北陸： 新潟、富山、石川、福井
 近畿： 三重、滋賀、奈良、和歌山
 京阪神： 京都、大阪、兵庫
 中国・四国： 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
 九州： 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売：1店当たり15.1台、前月比10.7%減

車種別構成比： シティ車20.3%、ホーム車41.3%、折りたたみ車2.9%、子供車5.2%、幼児車2.3%、マウンテンバイク4.1%、スポーツ車4.1%、電動アシスト車7.0%（中古車12.2%）

1. 調査店 1 店舗当たりの販売台数（総合）

[全国 9 地域 店舗：100]

(平成 19 年 10 月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1 店 当 たり 販 売 高							
	本 月		前 月		対前月比	前 年 同 月		対前年同月比
	台 数	構成比	台 数	構成比		台 数	構成比	
シ テ ィ 車	3.5	20.3	3.6	18.9	97.2	4.0	22.2	87.5
ホ ー ム 車	7.1	41.3	7.9	41.6	89.9	7.3	40.6	97.3
折りたたみ車	0.5	2.9	0.7	3.7	71.4	0.7	3.9	71.4
子 供 車	0.9	5.2	1.4	7.4	64.3	1.1	6.1	81.8
幼 児 車	0.4	2.3	0.6	3.2	66.7	0.4	2.2	100.0
マウンテンバイク	0.7	4.1	0.8	4.2	87.5	0.9	5.0	77.8
ス ポ ー ツ 車	0.7	4.1	0.9	4.7	77.8	0.8	4.4	87.5
電動アシスト車	1.2	7.0	1.1	5.8	109.1	1.1	6.1	109.1
合 計	15.1	87.8	16.9	88.9	89.3	16.3	90.6	92.6
中 古 車	2.1	12.2	2.1	11.1	100.0	1.7	9.4	123.5
総 合 計	17.2	100.0	19.0	100.0	90.5	18.0	100.0	95.6
モーターバイク	0.7	4.1	0.7	3.7	100.0	0.7	3.9	100.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成19年10月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (15店)	2.0	4.2	0.5	0.7	0.7	0.4	0.5	1.1	10.1	3.0	13.1	0.3
	15.3	32.1	3.8	5.3	5.3	3.1	3.8	8.4	77.1	22.9	100.0	-
北関東 (5店)	1.2	7.4	0.2	0.8	0.2	0.8	-	1.2	11.8	1.2	13.0	2.0
	9.2	56.9	1.5	6.2	1.5	6.2	-	9.2	90.8	9.2	100.0	-
関南東 (20店)	3.3	10.4	0.6	0.9	0.3	0.8	0.4	1.2	17.7	2.4	20.1	0.7
	16.4	51.7	3.0	4.5	1.5	4.0	2.0	6.0	88.1	11.9	100.0	-
北 陸 (7店)	1.7	4.9	-	0.6	0.1	-	1.3	0.6	9.1	2.4	11.6	0.4
	14.7	42.2	-	5.2	0.9	-	11.2	5.2	78.4	20.7	100.0	-
中 部 (13店)	4.2	7.8	0.5	1.5	0.5	1.7	0.5	1.0	17.7	1.6	19.3	0.2
	21.8	40.4	2.6	7.8	2.6	8.8	2.6	5.2	91.7	8.3	100.0	-
京阪神 (14店)	7.4	11.4	0.9	1.4	0.4	0.9	1.4	2.7	26.6	1.4	28.1	0.9
	26.3	40.6	3.2	5.0	1.4	3.2	5.0	9.6	94.7	5.0	100.0	-
近 畿 (6店)	2.3	3.5	0.2	0.2	-	0.3	1.5	1.7	9.7	2.2	11.8	3.0
	19.5	29.7	1.7	1.7	-	2.5	12.7	14.4	82.2	18.6	100.0	-
中国・四国 (10店)	3.6	2.5	0.8	0.6	0.4	0.3	0.8	0.8	9.8	1.7	11.5	0.3
	31.3	21.7	7.0	5.2	3.5	2.6	7.0	7.0	85.2	14.8	100.0	-
九 州 (10店)	2.4	6.5	0.3	0.7	0.7	0.5	0.6	0.5	12.2	2.5	14.7	0.0
	16.3	44.2	2.0	4.8	4.8	3.4	4.1	3.4	83.0	17.0	100.0	-
合 計 (100店)	3.5	7.1	0.5	0.9	0.4	0.7	0.7	1.2	15.1	2.1	17.2	0.7
	20.3	41.3	2.9	5.2	2.3	4.1	4.1	7.0	87.8	12.2	100.0	-

3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

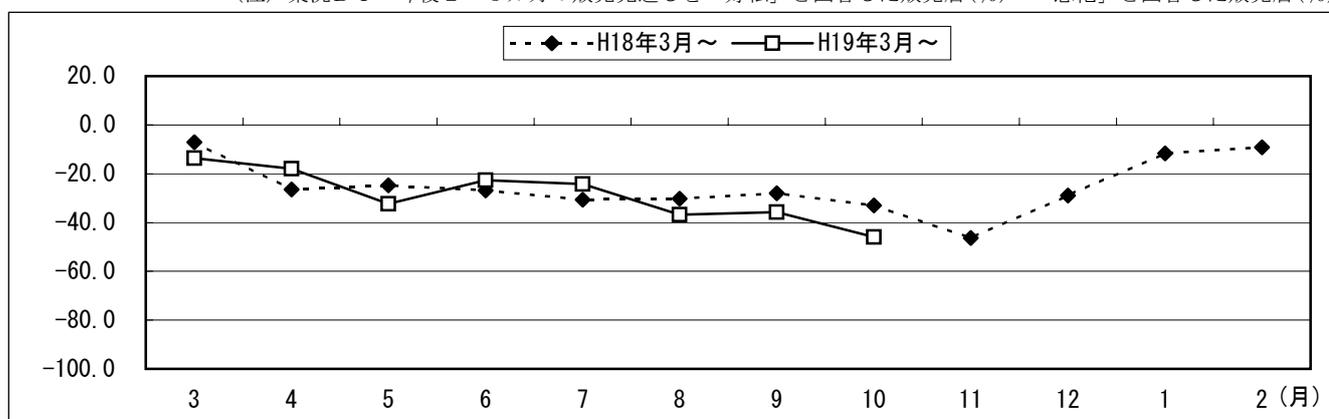
（平成19年10月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計
仕 入	本 月(台)	3.4	7.0	0.5	0.9	0.3	0.8	1.1	1.2	15.0
	前 月 比(%)	106.3	92.1	100.0	75.0	75.0	114.3	110.0	109.1	96.8
	前年同月比(%)	91.9	98.6	62.5	90.0	100.0	100.0	122.2	133.3	98.0
在 庫	本 月(台)	15.4	14.9	3.2	5.8	3.3	3.8	4.1	1.7	52.2
	前 月 比(%)	114.1	102.8	100.0	103.6	103.1	100.0	107.9	94.4	105.5
	前年同月比(%)	100.0	116.4	91.4	109.4	106.5	90.5	117.1	121.4	106.1
在庫率	在庫/販売(倍)	4.4	2.1	6.4	6.4	8.3	5.4	5.9	1.4	3.5

仕入：1店当たり 15.0台 在庫：1店当たり 52.2台 在庫率：3.5倍

4. 業況D Iの推移

（注）業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



【北海道・東北】

- お客様への感謝心で「プライスダウンセール」を行い、ほどほどの成果がありました。（北海道）
- 前年とくらべても10月は売上げ不振でした。北海道は不景気がピークだと思いたいが、倒産も多く本当に困っています。（北海道）
- 学生さんの自転車事故が意外と多く、修理するより買うお客様が多かった。（北海道）
- もうすぐ冬！！雪が降るともう冬眠だ。今年は分解掃除もあまり望めないし何をして暮らそう。（青森県）
- 電動車を除けば、販売価格が平均17,000円台。相変わらず単価が落ちこんでいる。反面、修理に関しては3,000～4,000円で販売しているLEDライトが好調である。（宮城県）
- とうとうレギュラーガソリンがリッター150円を超えました。200円の値をつけるのもそう遠くない話。自転車業界は本腰をいれて自転車利用をPRする必要がある時期に来ています。メーカーは値上げした分、消費者に自転車のすばらしさをアピールしてほしいものです。（宮城県）
- 組合役員を辞してより、前年比約20%の売上金額、新車販売台数ともにup。これまで、いかにストレスとともに時間を費やしていたことか。一生懸命な販売店と、掃除もしない修理屋、感覚の格差の大きさの内で共通項を見つけることは不可能。TSマーク、BAAの対応しかり。申し訳ないが今後、自分の店中心で生きさせていただきます。（福島県）
- 値上げラッシュで来春の商戦がどうなるのか、消費者ニーズに合った価格の設定がうまく出来るのか模索中です。インターネットで購入するユーザーが最近特に多くなった。防犯登録に来店する客も増えています。価格が安いところに惚れて、また輸入車だからということで購入するのでしょうか、メンテナンスのこと等あまり考えずに買ってしまうのでしょうか。整備調整を依頼する客もふえています。（福島県）

【北関東】

- 店頭安いシティ車を多く展示したところ来客数は増えたが、店内はメーカー車がほとんどなので結局販売には至らない。やはり専門店に求めるものは価格ではないと実感した。（茨城県）
- 自転車の動きがよくない。チラシの効果もみられず、卸業者が減りパーツ用品の仕入れにも不自由。写真付のカタログが送られてきて助かった。（栃木県）

【南関東】

- オートライト車がよく売れている。安価な自転車よりだんだん見直されて、メーカー車に買い替えて来ている傾向です！（埼玉県）
- 例年になく忙しかった7、8、9月が終わり今月はやや落ち着いた（できれば1年中忙しい方がいい）。原油の高騰でこれからガソリン、灯油、食料品、日用品等が値上げになっていく。当然家計に負担がかかるわけで、自転車の販売、修理等でかなりの影響があるので相当覚悟しなければいけないと思う。（千葉県）
- 9月分のレポートに有名女優が宣伝している会社の効果がすごいということがありましたが、私たちが加盟している組合本部でも宣伝（専門店の良さ、量販店とのちがい等）効果を出せるようなアイデアがないものかと思う。（東京都）
- 全国販売動向を見ると皆さん苦戦している様子がありありと感じます。この先私が思うには、第一に100台以上陳列出来る店、第二に店の場所、第三に店主、店員さんの良態度の接客が整わないと残念ですが淘汰されていくと思います。私のような小さい店は、頑張れ、努力しろといわれても何を何すれば良いか？今は暗くなると人も通りません。今後の売上げの伸びはないに等しいと思います。同業者の皆さんも同じだと思います。良い方法がありましたら教えて下さい。（東京都）
- 修理がずいぶん増えたので土、日は自店のお客様はなるべく1時間以内、量販は2時間をもって区別することにしました。当店では値段も違っているので順番をしていたのですが、当店のお客さんに一番しわ寄せが来て、結果として迷惑をかけていたので、処分物を買った飛び込みのお客さんとかはリピーターにはなりづらいので、お店づくりとともに固定客を増やすように努力していきたいです。（東京都）
- 本月、自宅兼店舗の改装、改修を行いました。店内改装は数年前に行いましたが、住宅部分はまったく手入れが出来なかったのが、住宅部分が主ですが店舗も若干改修しました。（このご時世に改修とずい分気が引けましたが仕方なく…）かなりの出費にはなりましたが、気持ちを切り替えて商売に励んでいきたいです。（東京都）
- 夏場以降B社では一部パーツ、アクセサリ関係の注文が入荷まで2週間程度かかる状況が続いている。在庫過多にならぬようタイミングを見計らって注文するので、その度に「納品日未定」では大変困る。タイヤ、チューブ、ブレーキワイヤー等はB社製に執着したいので、早急な改善をお願いしたい。（東京都）
- 低価格車も売れない、厳しいが明かりも見え始めた気もする。大型店購入者が少し戻り始めている。メーカーの値上げもあり厳しいが何とか乗り切れないと。（東京都）
- 購入の金額を最初から決めて来られるので、売るのがむずかしい。まずホームセンターまたはスーパーの金額がお客様には強く、「お宅のは高いから」とおっしゃられ、改めて考えさせられました。（神奈川県）

【北 陸】

- 季節は冬になるため販売は低迷、来春の通学用に向けて外交を展開予定。ガソリン価格上昇中、自転車利用をユーザーに再認識、業界でPRを実施していただきたい。（新潟県）
- 雪国新潟は、9月になるともう今年の自転車の購入を慎重になってしまいます。11月12月中に自転車売れるのか疑問です。台数的には昨年より微増程度でしたが、内容的にはスポーツ車の率が50%を超えたのが今年の特徴でした。（新潟県）
- 神奈川県自転車商協同組合青年部が本年2月設立となり、「今後の組合及び自転車店のあり方」「自店の経営強化等を図ること」を目的としている。我々新潟県の青年部にも、今後の活動についての意見を伺いたい旨の連絡を頂いた。どの組合も暗中模索しているようで、このような今後の組合活動にとってプラスになるよう、全国規模の勉強会があればと思う。（新潟県）

- 見通したたず、販売伸びず、これから北陸は雨が多くなり、販売は見込まれません。（福井県）

【中部】

- 会社の保養施設への一括納入があり台数は伸びたが、いよいよ寒い季節を迎え来客数も少なくなるので、修理、販売ともに落ち込みをいかに少なく抑えるのが工夫の毎日が続きます。（山梨県）
- 最近スポークやニップルの破損する修理が多くなりました。このような細部の部品まで品質が落ちているのは、大変この業界も落ちぶれたなと感じます。（山梨県）
- 修理のみ（長野県）
- 周りの自転車店が閉店してから修理は多くなった。今月までは例年通りの売上げでますますの感じ。来月からは冬支度で自転車店は暇になっていく。（長野県）
- メーカーのカタログが早くほしいです。（岐阜県）
- 夏休み前に近くに大型SCが出来てからなのか、それから売上げが落ちています。かなり立派な自転車販売スペースで、品揃えもホームセンターとはくらべものにならないくらいで、ウチらのような小売店には脅威です。春需までの間に何らかの対策をしないと、取り返しのつかないことになりそうです。（岐阜県）
- 今月はひまでした。自転車も1台も売れなかった。（愛知県）
- 天気が良かった割に販売台数が伸びなかった。タイヤ、チューブの取替えが多かった。11月は各メーカーの新車発表会が多くあるが、販売価格が上がるだけで品質が上がる訳ではないので心配です。（愛知県）
- マスコミに話題の商品偽装、我が業界でも生産国の表示があえてわかりにくい場所に表示されている。正直に、はっきりと表示すべきだ。またカタログに詳細な部品等の仕様を記載し、メーカーとしての信頼を確保する必要がある。（愛知県）
- 電動アシスト車の買替えが2台あった。通勤にスポーツ車、マウンテンが売れました。11月のガソリン値上げに期待します。（愛知県）
- 通学車が3,000円ほど金額が上がりました。価格設定が難しいですね！ 40,000円まででなんとか仕上げないと売れませんか…。（愛知県）

【京阪神】

- 10月売り出し予定でしたが、チラシが間に合わずできなかったのですが、バイクがよく動きよかったです。あと通学車の08年モデルの値上げがわかり、07年モデルをメーカー在庫を（もうほとんどなかったです）確認し、少し動かしました。今月は08モデルの通学車の展示会などあるので、勉強して値上げしても買っただけのよう、いろいろ考えていきたいです。しかしステンレス商品の値上げには困りました。どこまで高くなるのでしょうか。（京都府）
- また、だんだんと安い自転車（10,000円以下）で良いというお客さんが増えてきたように思う。（大阪府）

【近畿】

- 今月は秋祭りの準備やSBAの講習など雑用が多かった。自転車の販売や修理が年々少なくなってきたが、高額なロードレーサーの予約注文が入った。もう最終なのか、ヤマハのリコールの仕事がたくさん入って、てんやわんやだった。当店にとってはありがたい仕事だった。（三重県）
- 展示会シーズンでいろいろと回ってきました。値上がり、条件も厳しく、小売店にとって厳しい時代になってきました。（滋賀県）
- 10月はスポーツ車、電動車、ホーム、シティと幅広い車種で売れた。最近、前子どものせ付きのホーム車をよく見かけるが、当店では低価格ホームが中心だ。子ども用ヘルメットを含め、若いお母さんはロコミが強いので、なんとか拡販したいものだ。（滋賀県）
- 冬に向かって需要減が予想される時に値上げ攻勢とは辛いことです。ますます修理に頼ることとなりそうですが、それも時流と受けとめていきます。（和歌山県）

【中国・四国】

- 思ったより寒くないので修理がポツリポツリあるが、商品の動きがない。（鳥取県）
- ここ数年の動向調査レポートをとり出して調べてみたが、10月の売上げは昨年とほぼ同数で底を打ったような気がしている。しかしこれで安心せずに、小売店でないとできないきめ細かな仕事やサービスを考えつつ、誠実に客に向き合い、信頼をより深めてもらえる店をモットーにこれからも粘り強く頑張っていきたい。（山口県）
- この10月は各メーカーの展示会などで、毎週のごとく大阪、神戸へと出かけて行きました。が、私どものような小さな店はあまりメリットのないように感じました。毎年々々、ニューモデルなるものが出て来ますが、さして性能が変わったわけではないのに、またどのメーカーも同じような傾向の展示で変化に貧しいように思いました。（徳島県）
- 来店も少なく暇な10月でした。天気は良いのですがなぜなのでしょう。（高知県）

【九州】

- 完成車の出足が止まった。各地の報告を見ていよいよその感を強くした。部修でホッとしても売上げの利率は良いが、全体的な売上げに占める割合は少である。今日地方の大方の業者は開店休業の状態であり、今後さらに深刻に進むであろう。メーカーは何をやっているのか、新年度には入ってもカタログさえ整わず、予約取極めも出来ない始末である。たまたまの来客の注文も欠品で全く手の施しようもない。スポーツ関係車は生産と同時に大手商社に大量流れ、商社はネットで20%引きで販売、業者に来る頃には30%引きで販売するなど全く乱れた商況振りである。私たちは今後の業界の在り方なり進路を充分検討する時期でなかろうか！ 新聞発表によれば全国の母子家庭の平均所得は232万円とか！ 日商連の事務局長の所得は1,000万円だとか？ 各組合の理事長に聞いてみたら？ 安閑としている時ではないようです！（熊本県）
- 山の上の小学校より、4年生以上の子供たちの自転車の安全点検があり75台を無料点検。すべてが調整、空気圧、油切れ等、不合格でした。私の店まで7kmもあるため、子供が来るのは大変。でも出張の依頼や親が持ってくるとか1台もなかったです。安全性や子供を想う心がないのかな？（鹿児島県）

6. 販売動向の特徴(平成19年10月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	4.1	2.8	5.8	10.4	10.9	13.6	2.0	2.8	1.4	1.1	0.0	1.0	4.8	5.2	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	9.6	9.1	11.8	19.7	17.9	14.1	13.7	21.1	27.8	2.2	1.4	1.9	11.9	12.1	11.9	0.0	3.8	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	7.8	10.2	10.8	13.5	14.6	14.4	17.6	16.9	11.1	12.2	12.2	11.5	23.8	27.6	28.6	0.0	6.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	14.5	9.7	11.0	12.4	11.7	14.6	7.8	7.0	15.3	17.8	19.4	18.3	35.7	36.2	38.1	7.0	2.6	3.4	0.0	0.0	7.3	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	12.5	11.9	13.3	11.7	11.2	10.5	9.8	8.5	8.3	24.4	35.3	40.4	21.4	13.8	11.9	1.4	0.0	1.1	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	11.6	16.9	13.5	10.5	13.6	14.4	13.7	15.5	6.9	36.7	21.6	23.1	2.4	5.2	4.8	7.0	3.8	5.7	2.7	1.1	2.4	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	13.6	13.8	13.8	8.7	8.2	8.7	3.9	5.6	6.9	2.2	7.2	2.9	0.0	0.0	2.4	2.8	3.8	13.8	1.4	3.2	6.1	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	7.2	7.5	7.5	4.4	5.8	4.4	7.8	1.4	9.7	2.2	2.9	1.0	0.0	0.0	0.0	8.5	11.5	10.3	1.4	1.1	3.7	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	7.8	6.4	6.0	4.6	3.0	2.2	3.9	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	10.3	2.3	6.8	2.1	8.5	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	4.9	5.2	3.0	1.3	1.0	1.4	0.0	2.8	2.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.1	11.5	4.6	8.2	11.7	6.1	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	5.5	5.0	2.5	2.0	1.4	1.5	5.9	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.9	11.5	12.6	24.7	30.9	9.8	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	0.9	1.7	1.0	1.0	0.6	0.3	7.8	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.3	16.7	12.6	12.3	13.8	17.1	13.7	17.1	23.6	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	8.5	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	10.3	11.5	17.8	11.7	15.9	66.9	60.0	65.1	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.3	7.7	16.1	24.7	24.5	22.0	19.4	22.9	11.3	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	11.4	3.1	8.1	4.0	7.3	6.7	22.2	12.1	13.8	2.8	3.6	2.4	0.0	3.2	0.0	27.3	27.8	23.3	26.5	33.3	24.2	4.0	2.3	0.0
シルバー系	67.1	76.6	68.9	49.3	51.2	50.7	14.8	18.2	41.4	8.3	1.8	4.9	13.0	9.7	5.6	12.1	22.2	26.7	14.7	8.3	21.2	36.0	45.5	52.0
ホワイト系	4.3	3.1	1.4	0.0	1.2	1.3	14.8	15.2	13.8	2.8	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	9.1	13.9	3.3	14.7	13.9	9.1	6.0	4.5	0.0
ブルー系	10.0	10.9	9.5	20.0	19.5	25.3	11.1	15.2	6.9	58.3	60.7	51.2	26.1	35.5	16.7	24.2	11.1	10.0	14.7	13.9	18.2	30.0	25.0	30.0
パープル系	0.0	0.0	0.0	1.3	1.2	2.7	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
レッド系	1.4	1.6	2.7	10.7	2.4	4.0	18.5	15.2	6.9	2.8	5.4	7.3	0.0	9.7	11.1	6.1	11.1	23.3	8.8	5.6	6.1	2.0	4.5	4.0
グリーン系	2.9	0.0	2.7	4.0	2.4	2.7	3.7	6.1	13.8	2.8	1.8	0.0	8.7	3.2	0.0	3.0	0.0	3.3	2.9	8.3	12.1	12.0	9.1	4.0
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	2.4	8.7	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
オレンジ系	0.0	1.6	2.7	1.3	2.4	0.0	3.7	6.1	3.4	2.8	5.4	2.4	0.0	6.5	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	2.9	1.6	0.0	2.7	7.3	2.7	3.7	6.1	0.0	5.6	7.1	17.1	26.1	12.9	38.9	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	6.8	2.0
2色以上・その他	0.0	1.6	4.1	6.7	4.9	4.0	7.4	3.0	0.0	11.1	14.3	9.8	17.4	9.7	11.1	18.2	13.9	10.0	14.7	16.7	9.1	8.0	2.3	8.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	1.0	52.1	46.9	-45.9
前月	2.0	60.2	37.8	-35.8

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成19年10月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	8.5	4.4	30.3	26.2	10.0	2.2	0.0	0.7	6.8	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	13.9	10.7	5.5	6.3	0.0	8.9	0.0	0.7	4.5	14.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	30.9	33.0	25.3	29.3	10.0	6.7	15.4	17.4	47.7	45.3	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	11.2	16.0	15.9	15.7	10.0	8.9	41.3	39.6	29.5	18.8	14.3	3.8	17.6	13.3	0.0	0.0
20,001～23,000円	5.8	4.9	3.9	3.1	33.3	22.2	26.9	26.2	11.4	10.9	3.6	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	12.1	12.1	7.1	8.9	20.0	26.7	14.4	14.1	0.0	0.0	14.3	23.1	5.9	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	7.6	5.8	7.1	3.7	10.0	13.3	1.9	1.3	0.0	0.0	7.1	19.2	5.9	13.3	0.0	0.0
30,001～33,000円	1.8	3.4	1.6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	7.7	11.8	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	5.8	5.8	1.8	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	19.2	23.5	6.7	0.0	0.0
37,001～40,000円	2.2	2.9	0.7	0.8	3.3	8.9	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	3.8	5.9	6.7	0.0	0.0
40,001～50,000円	0.0	1.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.9	7.7	11.8	26.7	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.0	0.0	0.5	2.6	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	26.7	38.1	38.9
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	57.1	38.9
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	6.7	4.8	22.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	11.7	12.6	4.4	4.7	6.7	8.9	13.5	12.1	4.5	6.3	17.9	11.5	11.8	33.3	4.8	0.0
シルバー系	43.9	42.2	33.6	42.9	3.3	11.1	2.9	2.0	4.5	1.6	14.3	30.8	11.8	13.3	28.6	38.9
ホワイト系	5.8	5.8	4.1	6.3	10.0	13.3	1.9	3.4	4.5	1.6	10.7	11.5	41.2	20.0	4.8	16.7
ブルー系	22.9	24.8	18.4	17.3	46.7	26.7	46.2	60.4	38.6	37.5	28.6	42.3	17.6	13.3	23.8	11.1
パープル系	0.0	0.5	0.0	0.3	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	5.8	6.8	23.0	11.8	10.0	13.3	19.2	11.4	6.8	12.5	3.6	3.8	5.9	6.7	0.0	0.0
グリーン系	3.1	1.9	3.7	2.4	13.3	22.2	1.9	4.0	2.3	1.6	14.3	0.0	11.8	13.3	0.0	16.7
イエロー系	0.9	0.0	1.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0
オレンジ系	1.8	1.9	4.1	5.0	6.7	4.4	4.8	3.4	11.4	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ピンク系	0.4	0.0	3.2	3.1	0.0	0.0	6.7	3.4	25.0	28.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
2色以上・その他	3.6	3.4	3.9	5.2	3.3	0.0	1.0	0.0	0.0	3.1	10.7	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0